

部活関連の本&雑誌タイトル

部活関連の本&雑誌タイトルを紹介します。雑誌(★)は全部で10タイトル。

『野球部あるある』 白夜書房

「ノックで明らかに捕れない打球を打たれるが、とりあえず飛びつく。」「棒状のもの(傘・掃除のほうき)を持つと素振りしたくなる」
がんばれ野球部! ★『ベースボール・クリニック』

『部活で差がつく! 勝つバドミントン 最強のコツ50』

名倉康弘/監修 メイツ出版

小さい子どもでも楽しめるスポーツだけど、トップクラスは高度なテクニックとスピードが求められます。試合では駆け引きも見どころ。

★『バドミントン・マガジン』

『ハイキュー!! ショーセツパン!!』

古舘春一・星季代子/著 集英社

アニメ、映画と今一番勢いのあるスポーツマンガの小説版。熱い戦い、テンポあるストーリー、親しみやすいキャラクターと3拍子そろっている、とはファンの生徒のコメント。

★『月刊 バレーボール』

『一瞬の風になれ』 佐藤多佳子/著 講談社

陸上競技を描いた作品といえばこれ、というくらいの名作。教科書掲載作品 ★『月刊 陸上競技』

『水を縫う』 寺地はるな/著 集英社 →手芸部

手芸が好きな高校1年生清澄が主人公。母、姉、祖母それぞれの描写がリアル。家族って? 普通って何だろう?と考えさせられる習作です。2021年度の高校入試国語に多用された作品。

『ギター上達100の裏ワザ』

いちむらまさき/著 リットーミュージック

とても古い本ですが、基本は押さえていそう(な気がする)。関連図書のリクエスト承ります。

『美術ってなあに?』

スージー・ホッジ/著 河出書房新社

時代背景や作者の意図を知ると、より身近になって絵を楽しめるよ。画家を主人公にした物語も展示しています。

そのほか、「芝生クラブ」もあります。

ボランティアで芝生の手入れをします。

『VISION 夢を叶える逆算思考』

三苫 薫/著 双葉社

プレミアリーグ日本人最多得点となるリーグ戦7得点目を記録した三苫選手が「プロサッカー選手を目指す子どもたちに伝えたい3つのこと」とは?

★『サッカークリニック』

『リバウンド』 E・ウォルターズ/著 福音館書店
「リバウンド」=外したシュートは次の一手が大事だってこと。失敗は何度でもやり直せるのだよ。

『黒子のバスケ』 藤巻忠俊/著 集英社 小説版も人気。

★『月刊 バasketボール』

『剣道 入門上達虎の巻』 スキージャーナル
コンセプトは【強く 正しく 美しく そして賢くなる!】 基本技術の足さばきは、「手で打つのではなく、足で打つ!」のだそうです。剣の道は深いのだ。

『はじめての吹奏楽 プラスバンド』 メイツ出版
吹奏楽はひとり一人の猛練習&心も合わせる団体戦。練習のコツと本番で成功するポイントを写真とカラーイラストでわかりやすく。めざせコンクール入賞。

『仰げば尊し 美崎高校吹奏楽部のバラード』 学研
2016年のテレビドラマの小説版。
実在の高校吹奏楽部をモデルにしている。

★『バンドジャーナル』

『季節を彩る「はな言葉」』 葉菜桜花子/著 扶桑社
華道部のために図書委員が選んでくれたのは、花言葉の本。このセンスに脱帽しました。美しい本です。

『コンピュータ、どうやってつくったんですか?』

川添 愛/著 東京書籍 コンピュータの歴史としくみ

『水泳体幹トレーニング』 小泉圭介/著 マイナビ出版
体幹を科学的に分析してトレーニング方法を伝授。

『その他の雑誌』 ★『アニメメディア』 一番人気の雑誌

★『ニュースがわかる』 調べる学習に使えるコンパクトな編集

★『子供の科学』 唯一理系の雑誌

番外編

『部活やめてもいいですか。』 梅津有希子/文 講談社
部活に悩む人は多い。人間関係、レギュラーになれない、勉強する時間が…。 解決方法はきっと見つかります。